

Ⅶ. G P 日誌

高等教育研究開発推進センターGP 日誌

(2006 年 4 月 1 日～2007 年 3 月 31 日)

年 月 日	記 事
2006 4.5	運営会議（2006 年度第 1 回）
4.12	運営会議（2006 年度第 2 回）
4.18	西本清一工学研究科長との打ち合わせ会議（工学部 8 号館工学部長室にて）
4.19	運営会議（2006 年度第 3 回）
5.10	運営会議（2006 年度第 4 回）
5.10	前年度の大学教育研究フォーラムについての意見交換会
5.18	運営会議（2006 年度第 5 回）
5.19	運営会議（2006 年度第 6 回）
5.24	運営会議（2006 年度第 7 回）
6.1	新工学教育プログラム実施検討委員会 （授業アンケート、卒業研究調査に関する会議） （工学部 8 号館 2 階会議室にて）
6.5	センター公開実験授業・検討会 授業担当：井下 理 教授（慶應義塾大学総合政策学部） 授業担当科目：全学共通科目「ライフサイクルと教育 A」
6.17	第 72 回公開研究会 題 目：模索される e ラーニング 報告者：田口真奈（メディア教育開発センター・助教授）
6.21	運営会議（2006 年度第 8 回）

7.4	センター公開実験授業・検討会 授業担当：溝上慎一助教授（本センター） 授業担当科目：全学共通科目、「現代の大学・大学生論A」
7.6	運営会議（2006 年度第 9 回）
7.13	教育改善・FDヒアリング（工学研究科、教育学研究科） 担当：田中每実教授（本センター）、松下佳代教授（本センター）
7.18	教育改善・FD ヒアリング（人間・環境学研究科） 担当：田中每実教授（本センター）、松下佳代教授（本センター）
7.19	運営会議（2006 年度第 10 回）
7.20	教育改善・FD ヒアリング（理学研究科） 担当：田中每実教授（本センター）、松下佳代教授（本センター）
7.21	教育改善・FD ヒアリング（経済学研究科） 担当：田中每実教授（本センター）、松下佳代教授（本センター）
7.24	教育改善・FD ヒアリング（薬学研究科、文学研究科） 担当：田中每実教授（本センター）、松下佳代教授（本センター）
7.26	教育改善・FD ヒアリング（農学研究科、法学研究科） 担当：田中每実教授（本センター）、松下佳代教授（本センター）
7.27	教育改善・FD ヒアリング（医学研究科） 担当：田中每実教授（本センター）、松下佳代教授（本センター）
7.27	運営会議（2006 年度第 11 回）
8.7	第 2 回大学院生のための教育実践講座－大学でどう教えるか－ 場所：京都大学時計台百周年記念館
8.4	プログラム： 9 時 45 分～ 受付 10 時 00 分～ 開会式 挨拶 尾池和夫（京都大学総長）

	趣旨とプログラムの説明 大塚雄作（本センター・教授） 10 時 20 分～ セッション 1 グループ討論 1 （自己紹介）「大学の授業について」 11 時 20 分～ セッション 2 ミニ講義 1 「大学の授業 1」 松下佳代（本センター・教授） 11 時 45 分～ セッション 3 ランチと自由討論 13 時 00 分～ セッション 4 グループ討論 2 「大学の授業で教師に求められるもの」 14 時 00 分～ セッション 5 ボディー・ワーク 「他者とのつながり・自分とのつながり」 濱野清志（京都文教大学教授）／大山泰宏（本センター・助教授） 15 時 40 分～ 休憩 15 時 50 分～ セッション 6 ミニ講義 2 「大学の授業 2」 溝上慎一（本センター・助教授） 16 時 15 分～ グループ討論整理 16 時 30 分～ セッション 7 全体討論 「大学で教えるために」 17 時 30 分～ セッション 8 ミニ講義 3 「大学で教えるために」 田中每実（本センター・教授） 17 時 50 分～ 閉会式 挨拶・修了証授与 東山紘久（京都大学理事） 閉会式終了後 パーティー（18 時 30 分まで）
8.9	Eva Andres Ausin 氏（デウスト大学（スペイン））講演 題目：The challenges for the Higher Education in Spain
8.21~22	Eva Andres Ausin 氏（デウスト大学（スペイン）） 質的研究に関するワークショップ
8.23	運営会議（2006 年度第 12 回）
9.6	運営会議（2006 年度第 13 回）
9.13	教育改善・FD ヒアリング会議
9.20	運営会議（2006 年度第 14 回）

10.7	第 73 回公開研究会 題 目：FD のダイナミックス 報告者：絹川正吉（国際基督教大学・元学長名誉教授） 井下 理（慶應義塾大学総合政策学部教授）
10.11	運営会議（2006 年度第 15 回）
10.12	ソウル大学の来訪
10.18	東北大学の来訪
10.25	運営会議（2006 年度第 16 回）
11.8	運営会議（2006 年度第 17 回）
11.9	新工学教育プログラム実施検討委員会 （授業アンケート、工学部シンポジウム、卒業研究調査に関する会議） （工学部 8 号館 2 階会議室にて）
11.21	センター公開実験授業・検討会 授業担当：大山泰宏助教授（本センター） 授業担当科目：全学共通科目「心理学概論 B」
11.22	運営会議（2006 年度第 18 回）
11.30	運営会議（2006 年度第 19 回）
12.2	京都大学情報環境フォーラム ー学びのための情報環境を考える？ 特色 GP ポスター展示（百周年時計台記念館にて）
12.4	センター公開実験授業・検討会 授業担当：矢野裕俊教授（大阪市立大学大学教育研究センター） 授業担当科目：全学共通科目「ライフサイクルと教育 B」
12.6	運営会議（2006 年度第 20 回）
12.7	ヒョン・ギョンソク（玄京錫）氏（韓瑞大学（韓国））来訪

	12.12	関西大学教務センターの来訪
	12.15	工学部・高等教育研究開発推進センター共催 第2回工学部教育シンポジウム 場所：京都大学工学部大講義室（工学部8号館） ※文部科学省委託研究「先導的大学改革推進委託事業」調査団来訪 プログラム： 16:30 開会挨拶 西本清一（工学部長） 背景説明 湯浅太一 （新工学教育プログラム実施検討委員会委員長） 16:45～17:15 調査報告 工学部授業アンケートの結果と分析 （平成17年度後期分・平成18年度前期分） 大塚雄作（本センター・教授） 17:25～18:15 教育改善に向けて (1) 私の授業－アンケート結果を受けて－ 榊 茂好（工業化学科・教授） 渡邊史夫（建築学科・教授） 北条正樹（物理工学科・教授） 久門尚史（電気電子工学科・助教授） 田中利幸（情報学科・教授） (2) カリキュラム改善の課題 湯浅太一（新工学教育プログラム実施検討委員会委員長） 18:15～18:30 ディスカッション
	12.20	特色 GP 実地調査（吉田南1号館1階会議室にて）
	12.20	運営会議（2006年度第21回）
2007	1.10	運営会議（2006年度第22回）
	1.19	長岡技術科学大学の来訪
	2.06	工学部卒業研究調査（追跡調査）の開始
	2.07	運営会議（2006年度第23回）
	2.22	運営会議（2006年度第24回）

3.9	運営会議（2006 年度第 25 回）
3.19	Thomas, A. Dingman 氏（ハーバード大学（アメリカ））講演会 題目：First Year Program at Harvard
3.27~28	第 13 回大学教育研究フォーラム 場所：京都大学吉田南 1 号館・百周年時計台記念館 プログラム： 開会の挨拶 尾池和夫（京都大学総長） 特別講演「大学教育をどう再構築するかーリベラル・アーツ、 資格教育、そして大学院教育ー」 寺崎昌男（立教学院本部調査役・ 東京大学名誉教授／大学教育学会会長） シンポジウム「大学教育の再構築ー専門職化と教養教育再編の狭間でー」 全体討論・司会：大塚雄作（本センター教授） 話題提供： 土井真一（京都大学大学院法学研究科教授） 小笠原正明（東京農工大学大学教育センター教授） 松浦良充（慶應義塾大学文学部教授） 大山泰宏（本センター助教授） 小講演 1 若林靖永（京都大学経営管理大学院教授） 三浦孝仁（岡山大学教育開発センター／大学院教育学研究科教授） 八尾阪修（九州大学大学院人間環境学研究院教授） 鈴木敏之（文部科学省高等教育局・企画官） 小講演 2 楠見 孝（京都大学大学院教育学研究科助教授） 田中健夫（九州大学高等教育研究開発推進センター助教授） 田地野彰（本センター教授） 安岡高志（東海大学理学部教授） ラウンドテーブル 5 件 （内 1 件では、GP の中間報告を行っている） 個人研究発表 13 部会 49 件 教育評価研究部会（1）（2）／カリキュラム研究部会（1）／授業研究 部会（1）（2）（3）（4）（5）／FD・授業公開研究部会（1）（2）／e-Learning・ 遠隔教育研究部会（1）（2）